

## 平成 28 年度福島県原子力防災訓練（住民避難訓練）実施結果

1 実施日 平成 28 年 10 月 22 日（土）

2 実施場所（檜葉町に関する訓練場所）

檜葉南小学校（一時集合場所）、会津大学（スクリーニング場・会津若松市）、  
本郷老人福祉センター（避難中継所・会津美里町）、  
本郷第二体育館（避難所・会津美里町）

3 訓練想定

福島県沖を震源とした震度 6 弱の地震を観測し（2 m 程度の津波も発生）、  
地震により、福島第二原子力発電所の 4 号機使用済燃料プール冷却系停止及び  
燃料プール水の漏えいが発生した。

その後、事象が深刻化し、原子力災害対策特別措置法第 15 条に定める特定  
事象（いわゆる「全面緊急事態」）である「使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・  
放射線放出」及び「敷地境界付近の放射線量の上昇」と判断された。

檜葉町では地震による家屋の倒壊により家屋への屋内退避が困難であるこ  
とから、国は県や町との協議の上、檜葉町全域に避難指示を出した。

4 訓練実績

- ・ 参加住民数 97 名
- ・ 8：00 住民は、一時集合場所である檜葉南小学校に集合。
- 9：05 避難先である会津美里町に向けて出発。（途中、スクリーニ  
ング会場となる会津大学を経由）
- 10：45 傷病者役の町職員が、医療中継拠点である小野町町民体育館  
に到着し、受診後処置を受ける。
- 11：40 会津美里町宮里仮設住宅に避難している住民が、会津大学に  
合流。住民の一部を抽出し、スクリーニングを実施。
- 13：00 避難中継所となる本郷老人福祉センターに到着。各避難所へ  
の割り振りを実施後、避難所となる本郷第二体育館へ移動。
- 13：50 本郷第二体育館において 4 つの仮想避難所を設営し割り振り  
られた後訓練終了。

5 訓練結果

3 月中に報告書としてまとめる予定